## 令和 5 年度認知症疾患医療センター第 3 回研修会 『認知症と車の運転』の開催報告

## 【開催概要】

- (1)日 時 令和6年2月2日(金)18:30~20:00
- (2)開催方法 オンラインにて開催
- (3)講師 兵庫県立はりま姫路総合医療センター

兵庫県警察本部 交通部運転免許課 課長補佐 警部 中川 清澄

上席係長 警部補 冨士原 智

(4)参加者数 52 関係機関 91 名

(関係機関の内訳)

開業医 6関係機関 6名 居宅介護支援事業所 10 関係機関 18 名 7 関係機関 11 名 地域包括支援センター 認知症疾患医療センター 4 関係機関 10 名 病院 18 関係機関 33 名 訪問看護ステーション 4 関係機関 5 名 薬局 3 関係機関 3名 行政機関 2 関係機関 3名 歯科医院 1関係機関 1名

## (職種の内訳)

医師	8名	看護師	16 名
認知症認定看護師	4名	薬剤師	3名
歯科医師	1名	作業療法士	5名
保健師	3名	公認心理士	2名
主任介護支援専門員	12名	介護支援専門員	9名
社会福祉士	8名	精神保健福祉士	15 名
介護福祉士	1名	認知症担当	1名
事務	1名	その他	2名

- (5).本日の講演会についてのご意見、ご感想。
- ・認知症と運転免許について、非常にわかりやすい講義でした。車がないと生活できない地域でお住まいの高齢者に対し、免許を返納してもこれまでと変わらない生活環境整備も必要だと思います。
- ・私たち専門職の相談窓口(直通電話番号)を教えていただいたので、何かありましたらご相談させていただきます。
- ・サポートカーの利や免許が考慮されている点がとても有難く感じました。認知症の診断がつかない方に、利用して頂くよう勧めていきたいです。
- ・運転免許課の方が県下であれば何処でも訪問し、実際にご本人と話をし、自宅でそのまま免許返納の 手続きができる、と言って下さったことは本当に心強いです。苦悩しておられるご家族様にひとつ情報 提供できる社会資源が増えました。

他にも沢山のご意見・ご感想を頂きありがとうございました。今後の研修会の参考にさせて頂きます。